

令和7年2月5日(水)
令和6年度 知水講座

地域を守り次代へつなぐ

～ 地の利を活かした知恵と工夫 ～

○本日の内容

1. はじめに
2. 流域治水の取組
3. りゅうちるネットワーク
4. まとめ



りゅうちるネットワーク
代表 千葉 榮

耕
心

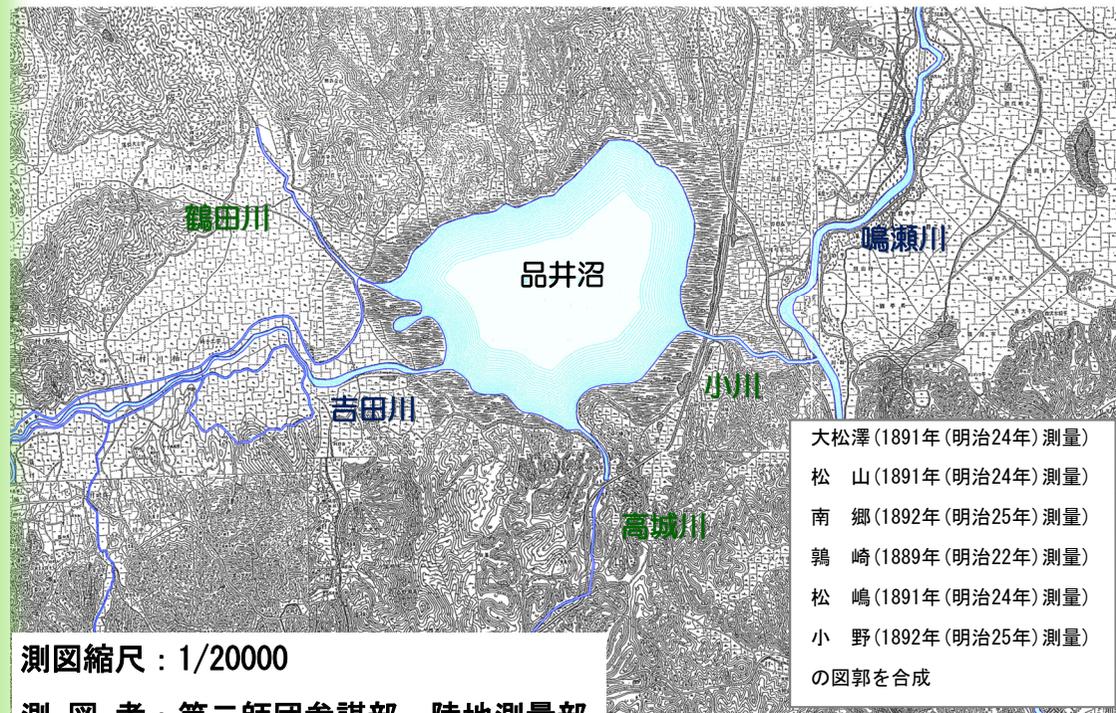
1. はじめに

— 品井沼干拓水田史概要 —

品井沼は志田郡（現在の**大崎市**）・黒川郡・宮城郡の3郡にまたがり、東西5.6 km、南北3 km、周囲16.5 km、面積18 km²、平水位時の深さが1.5 m～4 m程度、最も深いところで6 mというとても広く水深の浅い沼でした。

この品井沼には吉田川、鶴田川、大迫川等が流入し、沼尻は小川で鳴瀬川に通じていました。周囲の浅いところは半ば干潟になっており、ヤナギやカヤなどが生い茂り、周囲は人々が小規模の開墾をしている程度で、カモやシギ、ガン、ハクチョウなどの生息地・飛来地でした。また、鯉やナマズ、ウナギなども多く生息し、品井沼一面にはヒシが生え、魚やヒシ取りで賑わっていたということです。

※ 品井沼の「シナイ」とはアイヌ語で「大きな沢」を意味します。



(1) 主な治水工事

- ①元禄 6年 品井沼干拓 (元禄潜穴開削)
~11年 『2.6km、2条』
- ②明治39年 新排水路 (明治潜穴)
~43年 『1.31km、3条』
- ③大正 5年 吉田川が品井沼から分離
~15年 鶴田川は幡谷サイフォン (伏越) で
立体交差後、高城川となる
- ④昭和25年 品井沼干拓全域完了 (新たに370ha)
300年間で4600ha余開拓
- ⑤昭和36年 鶴田川中小河川改修事業 (品井沼遊水地)
~平成8年 越流堤完成 (L=810m)
事業概成 『元禄から303年』
- ⑥昭和53年 宮城県沖地震発生
- ⑦昭和54年 「公共土木施設災害復旧国庫負担法」
~56年 により復旧事業
『高城川トンネル』へと改称

明治	◆1693年 (元禄6年)	品井沼干拓 元禄潜穴開削 (1693~1698)
	◆1905年 (明治38年)	明治潜穴開削 (1905~1910)
大正	◆1925年 (大正14年)	吉田川背割堤 (1925~1941)
	◆1933年 (昭和8年)	幡谷サイフォン (1933~1934)
昭和	◆1935年 (昭和10年)	品井沼干拓工事 (1935~1950)
	◆1951年 (昭和26年)	サイフォン延長 (1951~1952)

R7.1.28 高城川河道調査実施



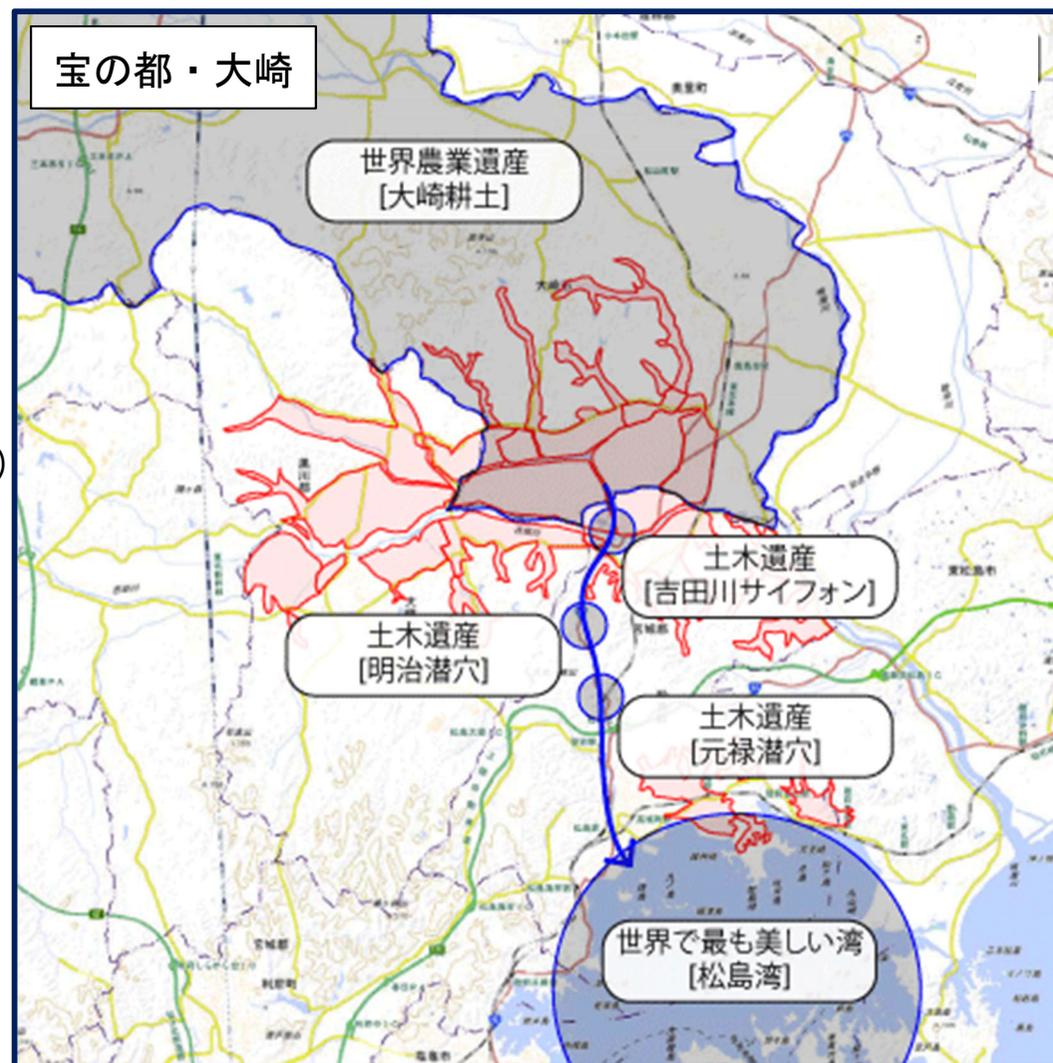
(2) 鶴田川沿岸土地改良区

- 明治22年 品井沼沿村組合結成
明治34年 品井沼水害予防組合設立
～昭和27年 宮城県自治会館にて解散式
昭和26年6月 志田外二郡品井沼土地改良区設立
認可番号：宮区第5号
昭和44年8月 鶴田川沿岸土地改良区へ名称変更
昭和61年8月5日 豪雨災害（吉田川4箇所決壊）
平成29年9月 松島町手樽土地改良区と合併

～ 主な管内の土地改良事業 ～

- 鶴田川地区県営一般かんがい排水事業
- 県営ほ場整備事業
前川・大郷西部・大郷東部・鶴田川地区
- 県営湛水防除事業
大崎 志田谷地・大郷 前川・松島 幡谷地区
- 農山漁村地域復興基盤総合整備事業：手樽地区

* 排水機場：18 * 用水機場：90 * 溜池：186



【松島湾の海沿いが松島手樽地区】
鶴田川沿岸土改区（ピンク色）の一部

(3) 川の流りに感謝のつどい

鶴田川沿岸土地改良区は令和元年、水害常襲地帯のイメージから脱却し、巧みな水管理や農業・漁業・福祉等一体となり、毎年1月11日と11月1日を『川の流りに感謝をする日』に制定した。感謝のつどいでは、河川管理者である国や県の方々との意見交換を行い、1月開催時には「かたらいの水辺公園」にて安全祈願の神事を行い、河川で実施されている工事や地域住民の安全と豊穰・弥栄を念じる。



R1. 11. 1
高城川防潮樋門へ看板設置



- ・ 国交省
- ・ 農水省
- ・ 宮城県
- ・ 市町



R7. 1. 10 安全祈願祭

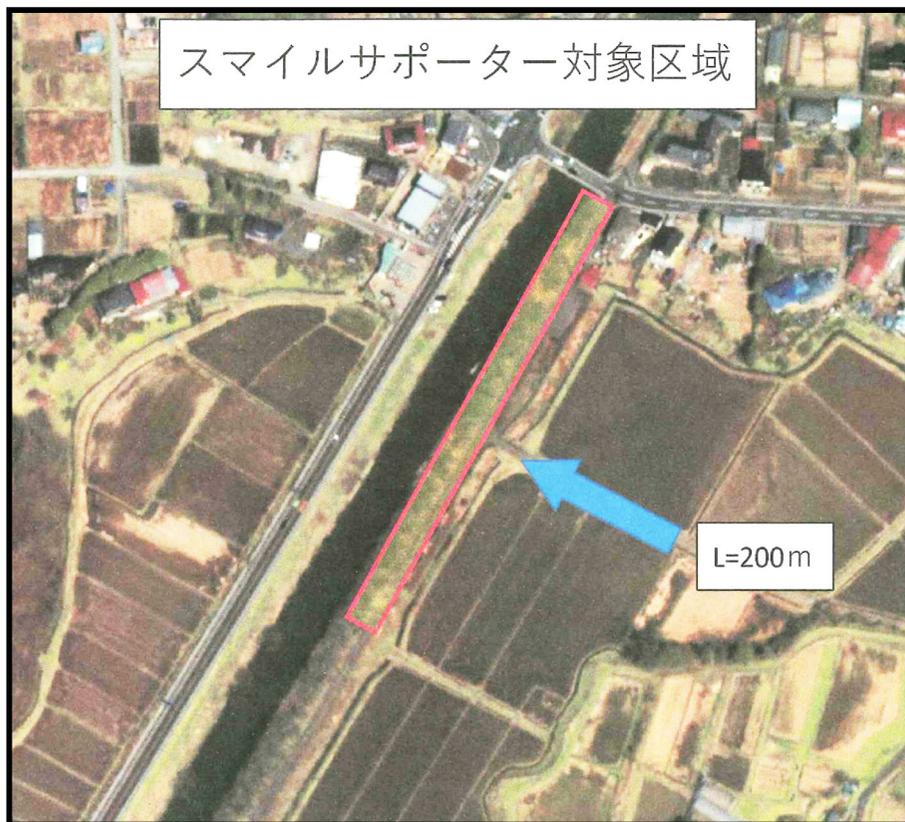


- ・ 土地改良区役員
- ・ 流域管理運営委員
- ・ りゅうちるメンバー

吉田川志田谷地防災センターへ
移動し意見交換会

(4) スマイルサポーター

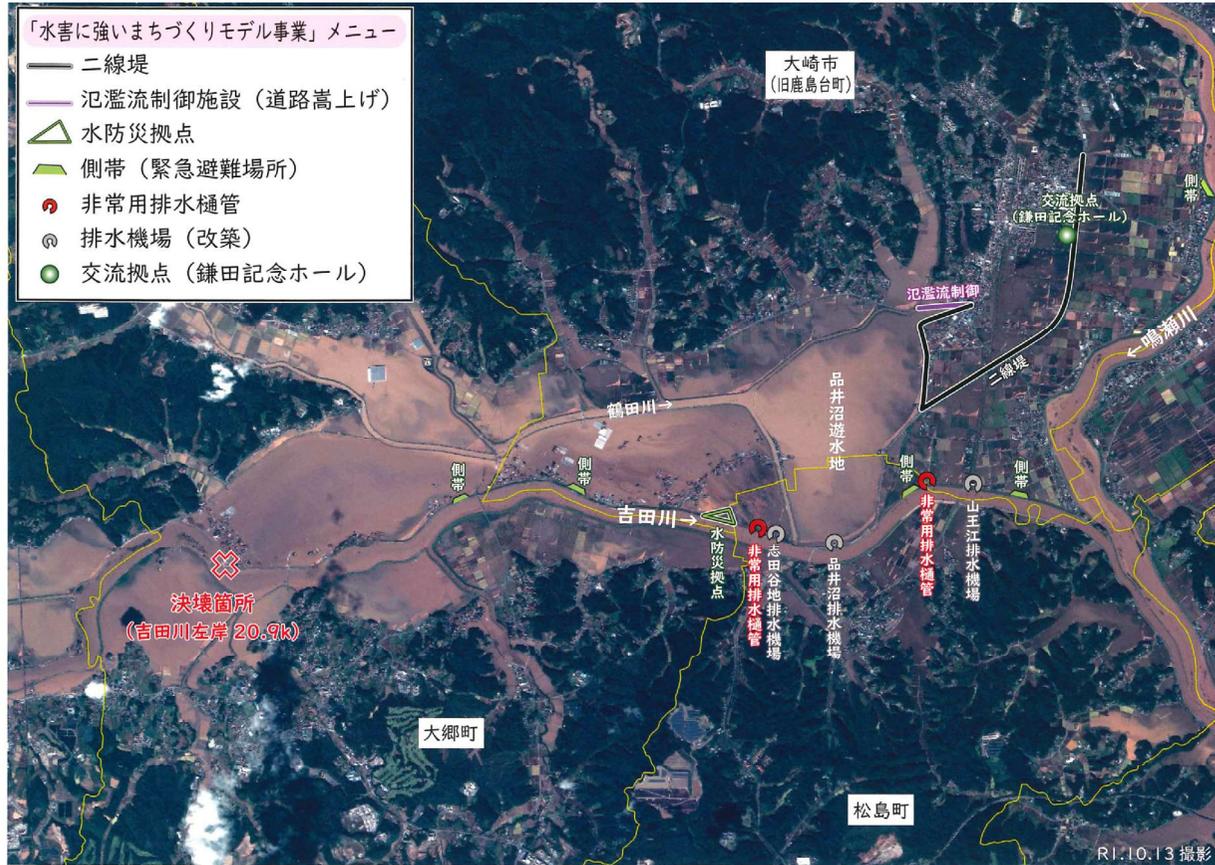
宮城県が管理する道路・河川等を、ボランティアで清掃等の美化活動を行う個人・企業・団体等を『スマイルサポーター』、鶴田川沿岸土地改良区も令和元年9月に認定を受け、高城川左岸の清掃・除草活動を実施。昨年度は、りゅうちるネットワーク、企業等の皆様のご賛同を頂き『みずからクリーンアップ活動』を合同で行った。



R5. 3. 18
高城川
刈払活動
状況



2. 流域治水の取組



令和元年台風第19号による浸水範囲

～ 流域治水を始めるきっかけ ～

令和元年台風19号（東日本台風）被災時に視察団が来県。伊藤大崎市長、元総理大臣ほか多くの方々が現場視察。また「小池俊雄 東京大学名誉教授」から『これまでの経験は貴重な財産』と激励を頂いた。



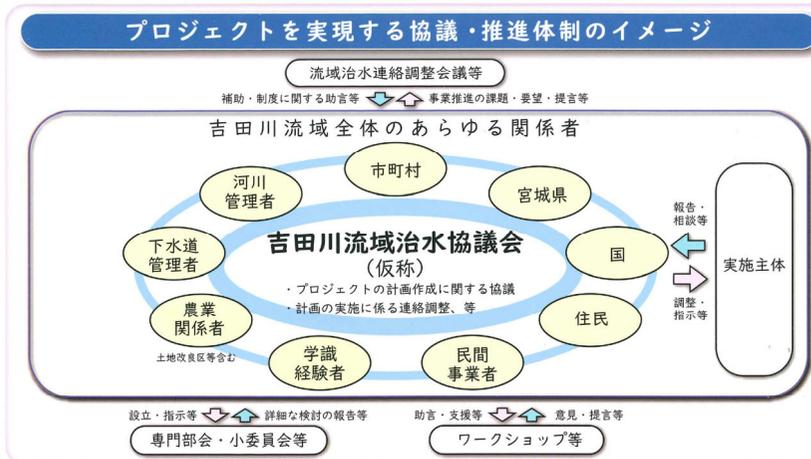
R5.7 小池先生視察状況

(1) 吉田川・新たな水害に強いまちづくりプロジェクト ～大規模氾濫被害の最小化に向けたより水害に強いまちづくりの実践～

流域治水シンポジウムや流域治水プロジェクトチームの一員として、これまでの経緯・経験、先人の思いなど使命感を以て意見を述べ具現化。



R3. 11. 28
鎌田記念ホール



本プロジェクトは、先人たちのこれまでの取り組みやモデル事業の概念と施策を引き継ぎ、流域のあらゆる関係者が協働して、氾濫被害を最小限にとどめるためのハード対策・ソフト対策に取り組む流域治水を実践し、人命と地域の生業を守り、安全・安心な社会を形成しようとするものです。

気候変動による水害の激甚化・頻発化への対応は全国で喫緊の課題です。これまでも地域を「みず」から守り、誇りある地域づくりに取り組んできた吉田川流域で実践する流域治水を、「鹿島台・大郷・松島から流域へ、吉田川から全国へ」との合い言葉で、吉田川モデルとして発信し、我が国の流域治水を先導することを目指します。

『令和元年台風第19号による大規模浸水被害対策分科会』とは

令和元年台風第19号を契機に、今次水害を踏まえた「水害に強いまちづくりモデル事業」の検証と課題整理を行い、国・県・市町村など地域が連携し、一体となった今後の減災対策に資する取組メニュー等の提案をとりまとめ、より水害に強いまちづくりの推進を図ることを目的に、鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会の下に設置（R1.11.12）された組織です。

本分科会では、今後の減災対策である『吉田川・新たな「水害に強いまちづくりプロジェクト」』に加え、「流域治水」の観点を踏まえた本プロジェクトの今後の方針と展望までを取りまとめました。

鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会 構成：国・県・流域自治体

- 大規模な浸水被害に備え、隣接自治体や県、国等が連携し、対策を一体的に推進

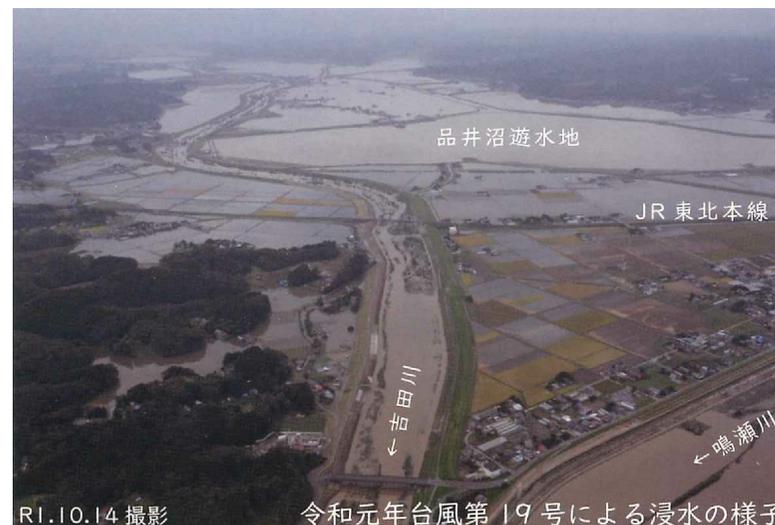
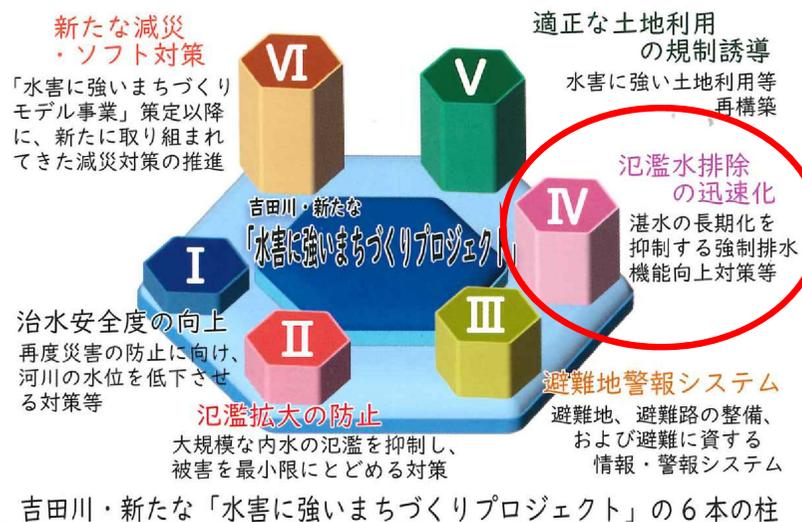
報告

『令和元年台風第19号による大規模浸水被害対策分科会』
構成：国・県・大崎市・松島町・大郷町・鶴田川沿岸土地改良区

- 水害に強いまちづくり事業の検証
- 地域が連携し一体となった減災に向けた提案
- 今次出水を踏まえた課題の整理
- 水害に強いまちづくり事業の推進



(2) プロジェクトメニュー



IV. 氾濫水排除の迅速化 湛水の長期化を抑制する強制排水機能向上対策等

< 検証結果から得られた主な課題 >

■ 排水能力の強化

- ・ 自然排水能力の向上
- ・ 管理情報の共有
- ・ 役割分担の継承
- ・ 排水時のゴミ詰まり
- ・ アクセス路の改善



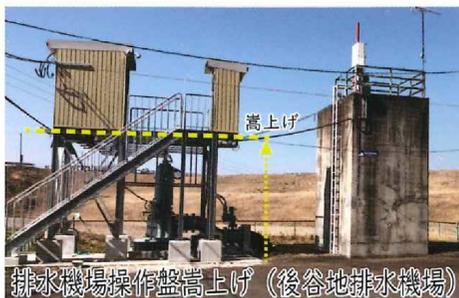
< 主な取組メニュー >

■ 非常用排水設備

- ・ 排水樋管の工夫・改良

■ 排水能力の強化

- ・ 排水施設の増設検討
- ・ 既設排水機場の能力強化・非浸水化
- ・ 防塵対策 等

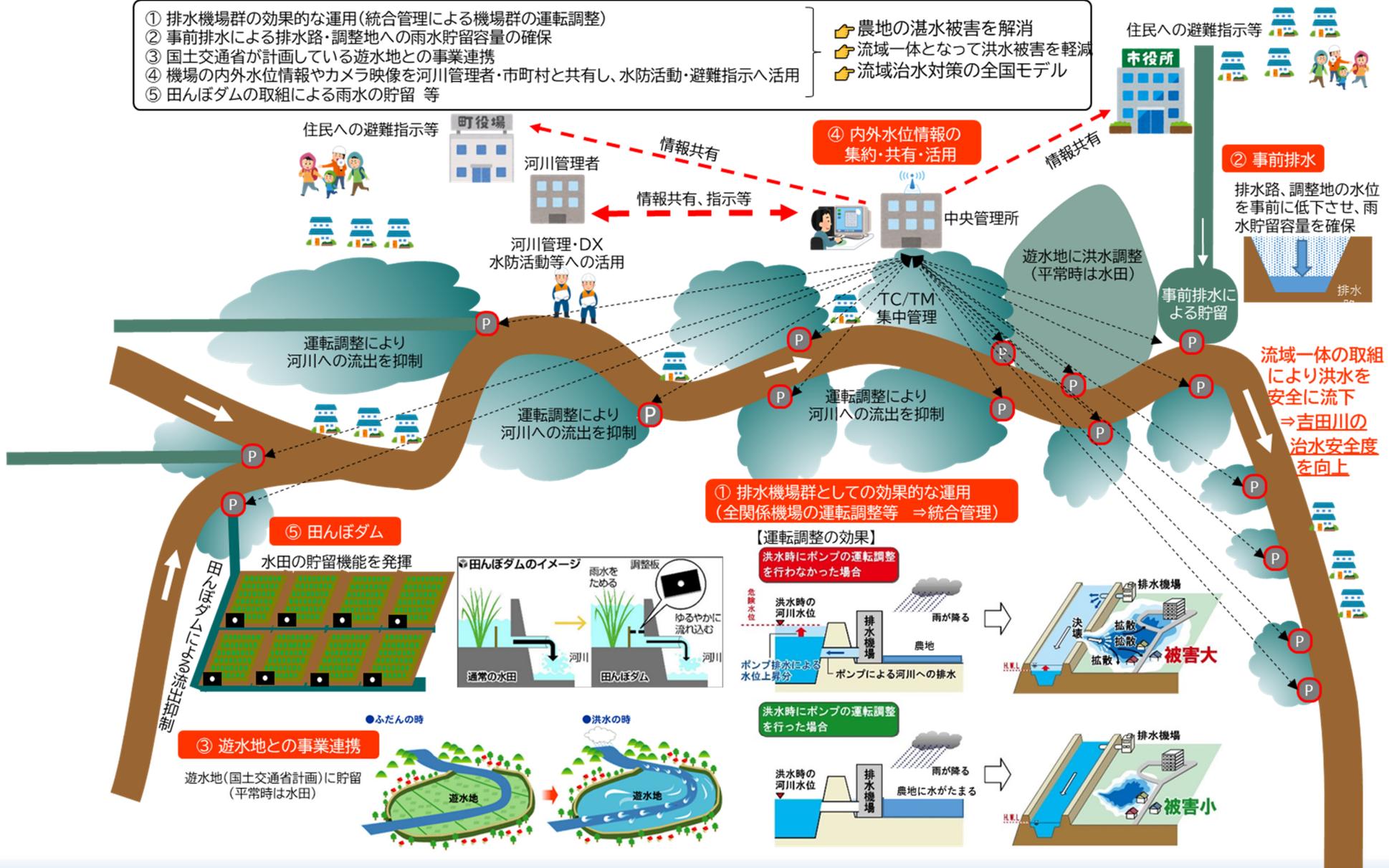


(3) 国営総合農地防災事業吉田川流域地区の推進

『国土交通省東北地方整備局：農林水産省東北農政局』 Win-Winとなる全国事業モデル

- ① 排水機場群の効果的な運用(統合管理による機場群の運転調整)
- ② 事前排水による排水路・調整地への雨水貯留容量の確保
- ③ 国土交通省が計画している遊水地との事業連携
- ④ 機場の内外水位情報やカメラ映像を河川管理者・市町村と共有し、水防活動・避難指示へ活用
- ⑤ 田んぼダムの取組による雨水の貯留等

- 農地の湛水被害を解消
- 流域一体となって洪水被害を軽減
- 流域治水対策の全国モデル



住民への避難指示等
市役所
河川管理者
河川管理・DX
水防活動等への活用

④ 内外水位情報の
集約・共有・活用
中央管理所
情報共有
情報共有、指示等

住民への避難指示等
市役所

② 事前排水
排水路、調整地の水位
を事前に低下させ、雨
水貯留容量を確保
排水

運転調整により
河川への流出を抑制
運転調整により
河川への流出を抑制

遊水地に洪水調整
(平常時は水田)
TC/TM
集中管理

流域一体の取組
により洪水を
安全に流下
⇒吉田川の
治水安全度
を向上

⑤ 田んぼダム
水田の貯留機能を発揮
田んぼダムのイメージ
調整板
ゆるやかに
流れ込む

① 排水機場群としての効果的な運用
(全関係機場の運転調整等 ⇒ 統合管理)

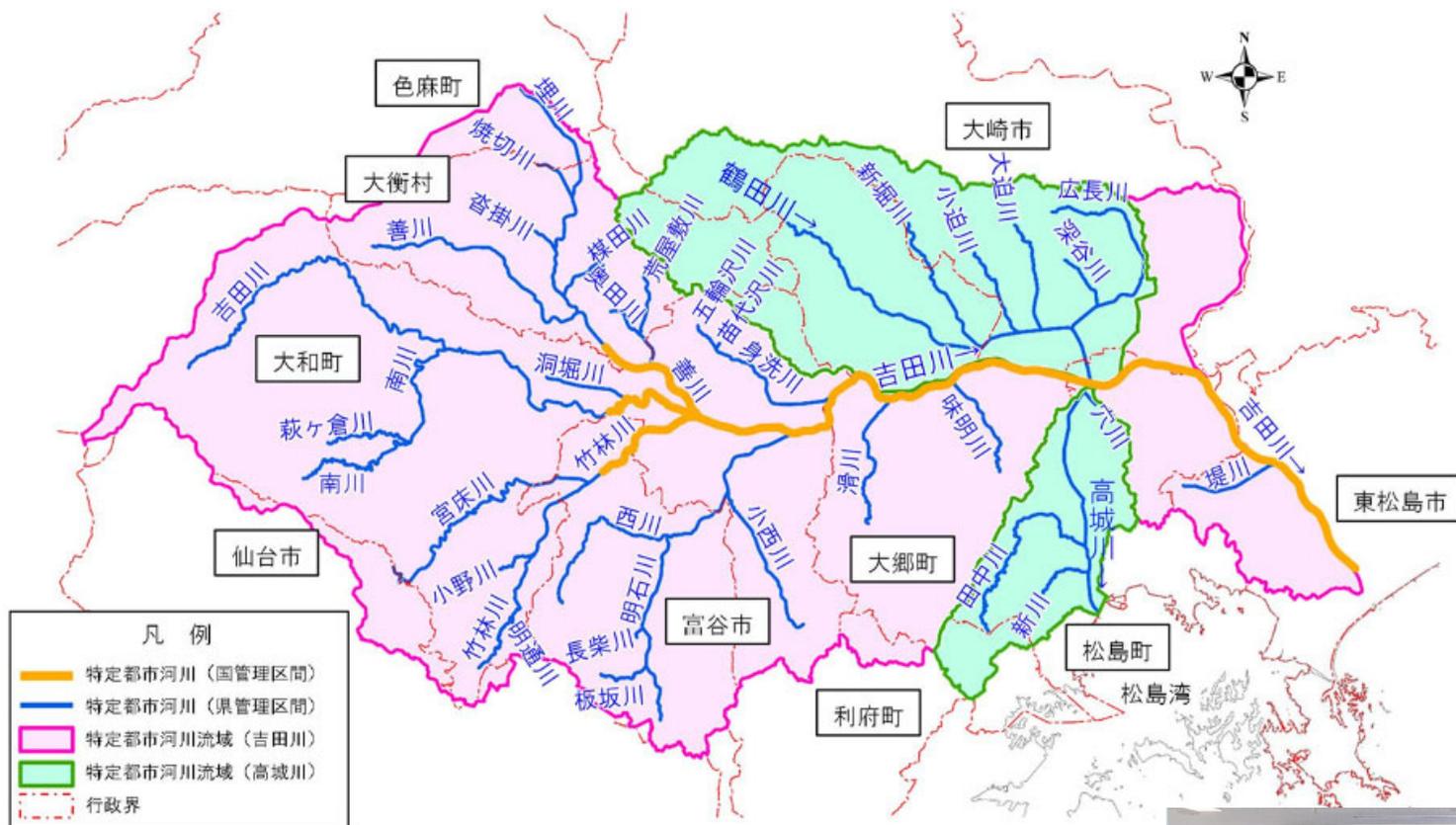
【運転調整の効果】
洪水時にポンプの運転調整
を行わなかった場合
洪水時の
河川水位
決壊
排水機場
農地
被害大

洪水時にポンプの運転調整
を行った場合
洪水時の
河川水位
排水機場
農地に水がたまる
被害小

③ 遊水地との事業連携
遊水地(国土交通省計画)に貯留
(平常時は水田)
遊水地
遊水地

(4) 特定都市河川指定

流域治水協議会での吉田川水系・高城川水系の特定都市河川の指定



(後列: 左から)色麻町※、大衡村※、大和町※、利府町※、松島町※、東松島市※、仙台市※
 (前列: 左から)山本東北地登局長、前島東北農政局長、田中大郷町長、伊藤大崎市長、若生富谷市長、宮城県※
 ※は、代理出席者

(5) 命と生業を守る流域治水推進計画

吉田川・高城川流域水害対策協議会実務者会議にて農業の役割と営農支援を追加

第12章 命と生業を守る流域のサポートに関する事項



- 流域治水を持続的に進めていくためには、**田園地域である当該地域の特徴を生かした農業分野との強力な連携が必要不可欠。**
- そのためには、プレーヤーである農業経営者の**生業を持続可能なものとしていく必要がある。**
- 吉田川・高城川流域においては、**生業である農業を流域全体でサポートすることを4本目の柱としており、営農を支援するサポート方策、体制の強化等の推進を図っていく。**

サポート方策イメージ

生産米、加工品の購入(生産物地産地消)

- ・社員食堂、学校給食等での活用
- ・新米販売会の促進
- ・道の駅等を活用した地場産品の交流販売、等



道の駅における新米販売会

交流と体験活動への参加

エコツーリズム体験

- ・農業体験、自然観察・保全活動体験、等の推進
- ・グリーンツーリズム(農林水産省推進)、エコツーリズム(環境省推進)との連携



大崎市ツーリズムガイドより一部抜粋

民間投資スキームの検討

ふるさと納税の活用、等

- ・グリーンボンドの活用
- ・クラウドファンディングの活用
- ・企業版ふるさと納税制度の活用
- ・ふるさと納税返礼品への登録、等



地場産返礼品の例(大崎市)

【農業と連携した命と生業を守るサポートイメージ】



吉田川・高城川流域がこれまで培ってきたグリーンインフラの活動を継続・活動していく

3. りゅうちるネットワーク

～ 設立目的 ～

“みず” から守る流域治水を実践しながら、安心安全の中で人々が交流し、生業を守り快適に暮らすことができる地域の形成を目指す。

(1) マスコットキャラクター



山の源流から流れ出る吉田川と鳴瀬川そして鶴田川
過去に何度も大雨で川が氾濫し、浸水などの災害がお
こりましたが、その都度 みんなで協力し立ち上がって
きました。
私たちは「吉田川・新たな水害に強いまちづくり」を
目指します。

水の恵みで、大地や海に命を与えます。
水を大切にすることが、自らの命を守ります。

この豊かな水を未来につなぐために みんなで安心安全
なまちづくりをすすめよう!

(2) これまでのイベント (1 / 2)

令和5年8月5日

吉田川高城川流域治水キックオフイベント

吉田川高城川 流域治水 キックオフ イベント

Event Kickoff!

過去から学ぶこと 知って備える

いままでも これからも “みず” から守る流域治水

2023 **8/5(土)** 入場料 無料

1部 講演会
流域治水の取り組みについて
国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所 斉藤所長
内水排除対策の概要
東北農政局北土地改良調査事務所 宮城支所 佐藤専門官

2部 流域治水フェス
治水取り組み映像上映 パネル展 ポンプ車
日立建機 コマツ重機 展示
電気ショベルに乗ってみようモニター体験
河道掘削AR・VR体験 ドイツ製重機 展示

吉田川の生物調査体験
10:40～アザリガ演劇
非常用炊き出し体験 けさ米
ゆづだい21おいしいおにぎり

会場 吉田川志田谷地防災センター
主催 流域治水オフィシャルサポーター りゅうちるネットワーク
TEL 090-3126-3256 (担当 今野)

後援 国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所 大崎市
協賛 吉田川河道掘削工事協議会 鹿島台管内維持協議会 株式会社 ジー・オー・ピー



令和6年3月16日

みずからクリーンアップ活動

みずから クリーンアップ活動
Let's clean the river

きれいな川を守るため 私たちができること
みずから守る流域治水

今から39年前、昭和61年8月5日、記録的な豪雨による大水害。令和元年東日本台風災害では、堤防決壊や洪水が発生し吉田川の能力を超えたる規模の洪水。過去に何度も川が氾濫し被害が起りましたが、その度に何度もみんなで協力して立ち止まってまいりました。水から自ら守る。地域を水から守る流域治水で、水害を強いまわづくりを目指しています。そして、りゅうちるネットワークでは水の恵みを守るため川をきれいにする活動しています。私たちと一緒に川をきれいにしませんか？たくさんのご参加をお待ちしております。
*当日は汚れても良い服装、軍手、長靴をお願いします。

2024年
2月24日(土)
8:30~11:00
集合 8:00 雨天翌日
場所 吉田川志田谷地防災センター
オフィシャルサポーター

3月16日(土)
8:30~10:00
集合 8:00 雨天翌日
場所 高城川桜並木
スマイルサポーター

主催 流域治水オフィシャルサポーター りゅうちるネットワーク
鶴田川沿岸土地改良区
TEL 0229-56-2293



約2000本の幼木伐採



これまでのイベント（2 / 2）

令和6年10月5日

吉田川高城川流域治水収穫祭



**吉田川高城川
流域治水
収穫祭** Enjoy Festival

いままでもこれからも
“みず”から守る流域治水

2024
10/5 (土)
10:00 ~ 13:00

場所 吉田川志田谷地防災センター

収穫フェス
新米
おいしいおにぎり 豚汁
新鮮野菜 くだもの

イベント
治水取り組み映像上映 / バス1層
福祉車利用促進車 中程水陸両用車
ポンプ車 ラジコン車列体験
電動バイクホウ 重機でGO (VR)
流域観測 予スイレンジャー総本舗介
吉田川生物調査

後援 国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所
大崎市
協賛 宮城県建設業協会 大崎支部
ジー・オー・ピー 株式会社

主催 流域治水オフィシャルサポーター
りゅうちるネットワーク
TEL 090-2883-5239
担当 早坂 仙石 千葉

水辺から地域を元気に
水辺・絆プロジェクト



令和7年2月13日

大崎市鹿島台小学校 出前講座（実施予定）



**みずから
グリーンアップ
活動**

Let's clean the river 2025

3月15日(土)
8:30~11:00

集合 8:00 雨天翌日
場所 吉田川志田谷地防災センター
吉田川オフィシャルサポーター
※汚れても良い服装、軍手、長靴をお願いします。

きれいな川を守るため
私たちにできること
みずから守る流域治水

今から39年前、昭和61年8月5日、記録的な豪雨による大水害。令和元年東日本台風災害では、堤防決壊や越水が発生し吉田川の能力を超える規模の洪水。過去に何度も川が氾濫し災害が起りましたが、その度に何度もみんなて協力して立ち上がってきました。水から自ら守る、地域を水から守る流域治水で、水害に強いまちづくりを目指しています。そして、りゅうちるネットワークでは水の恵みを守るため川をきれいにする活動しています。私たちと一緒に川をきれいにしませんか？たくさんのご参加をお待ちしております。

吉田川高城川流域
水辺から地域を元気に
水辺・絆プロジェクト

主催 流域治水オフィシャルサポーター
りゅうちるネットワーク
TEL 090-2883-5239
E-mail mizukaramamoru12@gmail.com

(3) 生業を守る活動

りゅうちるネットワークのメンバーでもある大郷町の法人『天神ファーム』では、地元で生産した「ゆうだい21」を使用した、『^{まいこめ}う米米めん』を道の駅やイベントで販売している。また、令和7年2月からは酒造協力のもと「まなむすめ」を100%使用した『純米酒 郷のむすめ』を販売予定。



山の源流から流れ出し、吉田川と鳴瀬川
そして鶴田川
過去に何度も大雨で川が氾濫し
浸水などの災害がおこりましたが、
その都度 みんなで協力し立ち上がってきました。
私たちは「吉田川・新たな水害に強い
まちづくり」を目指します。

水の恵みで、大地や海に命を与えます。
水を大切にすることが 自らの命を守ります。

この豊かな水を未来につなぐために
みんなが安心安全な
まちづくりをすすめよう!

**水から守る!
自らを守る!**

りゅういき
ちすいをまもる
『地域を
'みず'から守る会』
吉田川流域治水

水から守る!
自らを守る!
自然栽培米
りゅうちる

グルテンフリー
グルテンフリー
グルテンフリー



大郷町
Osato Town website

純米酒
郷のむすめ

景のむすめは、町の農事組合法人「天神ファーム」が手間暇かけて育てた「まなむすめ」
100%使用しています。
「まなむすめ」は、町の中央部を流れる吉田川を田んぼづみとして活用し、美味しい水と
歴史豊かな環境でのびのびと育てられています。そのため原料由来の旨味やコクが強く
5杯、口当たりすっきりとキレのあるのど越しが特徴の辛口純米酒に仕上がっています。
1の瓶おさとやふるさと納税の送料品としてもご購入いただいてもご好評いただいています。
ぜひ、ご購入ください。

郷のむすめ
【商品分類】純米酒
【酒蔵】内ヶ崎酒造店 (県内最古の酒蔵)
【内容量】200ml × 1800ml
【全材料名】まなむすめ100%
※ 20歳未満の飲酒は法律で禁止されています。

お問い合わせ
お電話 022-959-5502
FAX 022-959-5781
【店舗】天神ファーム
【住所】大郷町天神ファーム
TEL 022-959-5502
FAX 022-959-5781

(4) 地域ブランドの創設

吉田川・高城川流域で生産された農産物の流域治水ブランド化を図るため、令和6年9月、マスコットキャラクター『りゅうちる』を商標登録へ出願、同年11月に認定。

令和6年12月に宮城県議会議員会にて吉田川流域地区の概要説明と併せてりゅうちるをパッケージデザインにした「う米米めん」の商品説明。

令和7年1月に大和町の「了美ワイナリー」で生産したワインやにんにくに、りゅうちるのロゴシールを利用し企業イメージの向上と流域治水の広報活動への支援協力を依頼。店舗内に『りゅうちる』のPR看板を設置してもらえようプレゼンテーションを行った。

今後、様々な企業に協力・賛同を頂き、『りゅうちる』を通して、流域治水に興味をもってもらえるよう活動を行いたい。



4. まとめ (1 / 2)

○河川にへー拳に雨水を流さない工夫

『河川堤防を決壊させない。住宅に水を入れない。農地で水を一時預かるも農作物被害を最小限に！』

- ①田んぼダム・荒廃地の解消・クサカルゴンの活用・水田の多面的機能を活かす
- ②排水機場の一元管理 ③AIを活用した排水ゲート管理「工夫知恵」
- ④調整池、メガソーラー施設への排水溝設置協力要請



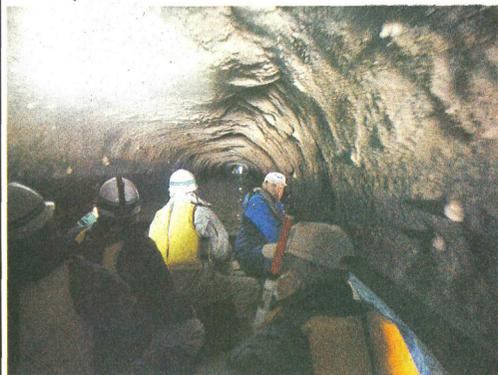
高城川の現状調査

住民や県担当者らポートで

大崎市鹿島台を流す松島湾に注ぐ高城川(全長7.4km)について、管理する県の担当者が28日、ポートで調査した。地上から把握するのが難しい堆積土砂やり面崩れなどの現況に触れ、改修の参考にした。

沿川住民らでつくる流域治水オプショナルサポート「りゅうちゅうネットワーク」(千葉代表)が企画。富谷・黒川学区選出の中山耕一県議や県仙台北土事務所、大崎市の担当者ら13人がポート2隻に乗り、高城川防潮樋門松島町から上流へ約4kmを往復、視察した。

途中の「高城川トンネル」は、1907(明治40)年から3年間、高城川トンネル内部を調査



品井沼沿岸水害発生一覧表

邦 曆	西 曆	災 害	邦 曆	西 曆	災 害	安政5	1858	洪水	邦 曆	西 曆	災 害
元和3	1617	大風 洪水	安永5	1776	台風 洪水	〃 6	1859	〃	明治43	1910	大洪水
〃 4	1618	洪水	〃 6	1777	洪水	万延1	1860	〃	〃 44	1911	洪水(2回)
寛永3	1626	〃	〃 8	1779	〃	文久1	1861	〃	〃 45	1912	〃
〃 8	1631	〃	〃 9	1780	〃	元治1	1864	〃	大正2	1913	〃
〃 14	1637	〃	天明1	1781	毎年のよう	慶応1	1865	〃	〃 3	1914	〃
〃 20	1643	〃	〃 8	1788	に洪水	明治3	1870	〃	〃 4	1915	〃
正保3	1646	〃	寛政3	1791	洪水	〃 8	1875	〃 (2回)	〃 5	1916	〃
〃 4	1647	〃	享和1	1801	〃	〃 9	1876	〃	〃 6	1917	〃
慶安1	1648	台風 洪水	〃 2	1802	〃	〃 10	1877	〃	〃 9	1920	〃 (2回)
〃 3	1650	〃	文化4	1807	〃	〃 11	1878	〃	〃 10	1921	〃
元禄1	1688	〃	〃 9	1812	〃	〃 12	1879	〃	〃 11	1922	〃 (2回)
〃 7	1694	〃	文政6	1823	〃	〃 13	1880	〃	〃 14	1925	〃
〃 12	1699	〃	〃 7	1824	〃 (2回)	〃 16	1883	〃	昭和2	1927	〃
〃 14	1701	〃	〃 8	1825	〃	〃 17	1884	〃	〃 5	1930	〃
〃 16	1703	〃	〃 11	1828	〃	〃 18	1885	〃	〃 7	1932	〃
正徳5	1715	〃	〃 12	1829	〃	〃 21	1888	〃 (2回)	〃 14	1939	10年(2回)
享保4	1719	〃	天保4	1833	〃	〃 22	1889	〃	〃 16	1941	洪水
〃 6	1721	毎年のよう	〃 6	1835	〃	〃 23	1890	〃 (3回)	〃 18	1943	大洪水
〃 15	1730	に洪水あり	〃 7	1836	〃	〃 24	1891	〃	〃 19	1944	洪水(2回)
〃 19	1733	洪水	〃 11	1840	〃	〃 27	1894	〃	〃 20	1945	〃 (2回)
元文2	1737	〃	〃 12	1841	〃	〃 28	1895	〃	〃 22	1947	〃 (3回)
延享4	1747	台風 洪水	〃 13	1842	〃	〃 29	1896	〃	〃 23	1948	大洪水
寛延1	1748	洪水	〃 14	1843	〃	〃 30	1897	〃 (3回)	〃 24	1949	洪水
〃 2	1749	〃	弘化1	1844	〃 (2回)	〃 31	1898	〃 (2回)	〃 25	1950	大洪水
宝暦1	1751	〃	〃 2	1845	〃	〃 32	1899	〃	〃 31	1956	〃
〃 3	1753	〃	〃 3	1846	〃	〃 35	1902	〃	〃 33	1958	〃
〃 5	1755	〃	〃 4	1847	〃	〃 36	1903	〃	〃 55	1980	〃
〃 13	1763	〃	嘉永2	1849	〃 (2回)	〃 37	1904	〃	(年単位に) 1617年~1680 10回 1681 ~1780 33回 1781 ~1880 46回 1881 ~1980 73回		
明和6	1769	〃	〃 3	1850	〃	〃 38	1905	〃 (2回)			
安永1	1772	〃	安政1	1854	〃	〃 40	1907	〃			
〃 4	1775	〃	〃 4	1857	〃	〃 42	1909	〃			



まとめ（2 / 2）

○宮城県 土木部：農政部 Win-Win な関係

①蛇行河川のほ場整備事業による河川20条工事（河川法面の災害復旧予算拡大！）

②平成30年2月『明治150年記念事業・明治潜穴公園リノベーション事業着手式』

先人の心血、開拓魂やどる大いなる治水資産・土木遺産などの語り継ぎ諸施設の合同点検による適正な維持管理

明治潜穴公園



イメージ

鹿島台駅



明治25年 開業
平成27年11月 新駅舎



小学4年生（仙台管内）の
春季・秋季遠足にて現地見学



高城川の桜並木





『開拓物語』

鶴田川・手樽土地改良区合併記念

平成29年11月吉日

ジー・オー・ピー(株) 寄贈

ご清聴ありがとうございました

